NEWS RELEASE
Chugoku Transport & Tourism Bureau

人と物の移動を見つめ支えます
国土交通省中国運輸局

平成３１年３月６日

新造船受注量は伸び悩み、手持ち工事量は減少が続く

～平成30年度上期中国地区造船事情及び舶用工業製品の生産動向～

中国運輸局では管内（山口県西部を除く中国地方５県）における平成３０年度上期中国地区造船事情及び舶用工業製品の生産動向を別添のとおり取りまとめました。

平成３０年度上期の新造船受注量は、前年同期比で減少しました。国際海運市況の低迷による発注意欲の停滞、船価の低迷による受注の手控え等により記録的な低水準となった平成２８年度の状況からは回復しつつも、なお低い受注量での推移が続いています。

平成３０年９月末現在で、管内事業者は約２年分の手持ち工事量を確保していますが、建造量と低受注量のギャップにより、手持ち工事量は減少しています。

記

１．新造船受注量（平成 30 年度上期）

３６隻、３２８千総トン、総トン数ベースで前年同期と比べ減少(３９．７％減)。

２．新造船建造量（平成 30 年度上期）

５０隻、１，６３０千総トン、総トン数ベースで前年同期と比べ減少（１０．２％減)。

３．新造船手持工事量（平成 30 年 9 月末現在）

１９９隻、7，２８９千総トン、総トン数ベースで前年同期と比べ減少(２３．９％減)。

４．舶用工業製品の生産高（平成 30 年度上期）

９５５億円、前年同期と比べ増加(９．８％増)。

【 問い合わせ先 】
中　国　運　輸　局
海 事 振 興 部 船 舶 産 業 課
担当：竹本（たけもと）・古泉（こいずみ）
電話：０８２－２２８－３６９１
FAX：０８２－２２８－７３０９

§平成30年度上期中国地区造船事情及び舶用工業製品の生産動向§

Ⅰ．造船事情

中国管内の平成30年度上期における受注量、建造量、手持工事量及び建造許可実績並びに修繕実績は以下のとおり。

1．新造船受注量（表1－1・表1－2：参照）

○　新造船受注量（契約ベース）は、36隻（対前年同期比75.0%）、328千総トン(対前年同期比63.3%）であった。

この内、国内船の新造船受注量については、20隻(対前年同期比60.6%)、7千総トン(対前年同期比12.6%）であった。

また、輸出船の新造船受注量については、16隻(対前年同期比107.0%)、321千総トン(対前年同期比65.9%)であった。

2．新造船建造量（表2：参照）

○　新造船の建造量(竣工ベース）は、50隻（対前年同期比87.7%）、1,630千総トン（対前年同期比89.8%）であった。

3．新造船手持工事量（表3：参照）

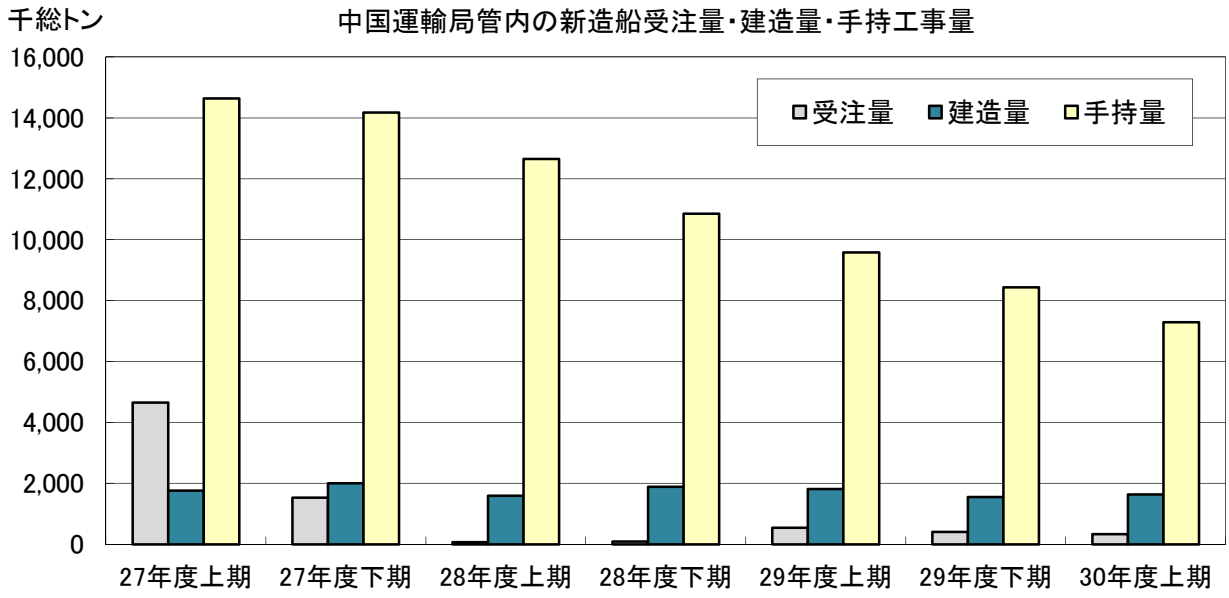
○　手持工事量(平成30年9月末現在)は、199隻（対前年同期比82.9%）、7,289千総トン（対前年同期比76.1%）であった。

4．建造許可実績　（表4：参照）

○　臨時船舶建造調整法による平成30年度上期の建造許可は、26隻（対前年同期比108.3%）、1,487千総トン（対前年同期比100.0%）であった。全国におけるシェアは、総トン数で27.1%を占めた。

5．修繕実績（表5：参照）

○　平成30年度上期修繕実績は、1,389隻（対前年同期比87.6%）、194億円（対前年同期比91.1%）であった。



（千総トン）

	27年度上期	27年度下期	28年度上期	28年度下期	29年度上期	29年度下期	30年度上期
受注量	4,655	1,528	73	91	544	407	328
建造量	1,756	1,998	1,592	1,890	1,815	1,553	1,630
手持量	14,639	14,170	12,651	10,852	9,582	8,436	7,289

※　手持量は各期末時点のものである。
※　過去の数値については既発表値を修正している。

表1－1　新造船受注量（平成30年度上期）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	1	1,450	0	0	3	2,730	4	4,180	8	297,400	0	0	1	1,240	9	298,640	13	302,820
中　型	4	1,996	1	498	3	48	8	2,542	2	4,900	5	17,498	0	0	7	22,398	15	24,940
小　型	0	0	0	0	8	472	8	472	0	0	0	0	0	0	0	0	8	472
合　計	5	3,446	1	498	14	3,250	20	7,194	10	302,300	5	17,498	1	1,240	16	321,038	36	328,232
平成29年度上期	12	54,414	6	1,716	15	1,100	33	57,230	10	316,000	3	168,800	2	2,376	15	487,176	48	544,406
						前年同期比	60.6%	12.6%						前年同期比	106.7%	65.9%	75.0%	60.3%

表2　新造船建造量（平成30年度上期）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	4	606,000	0	0	1	8,600	5	614,600	18	820,800	6	183,000	0	0	24	1,003,800	29	1,618,400
中　型	4	2,246	5	1,746	3	161	12	4,153	0	0	2	5,400	1	1,188	3	6,588	15	10,741
小　型	1	80	0	0	5	470	6	550	0	0	0	0	0	0	0	0	6	550
合　計	9	608,326	5	1,746	9	9,231	23	619,303	18	820,800	8	188,400	1	1,188	27	1,010,388	50	1,629,691
平成29年度上期	9	92,794	5	2,316	11	7,559	25	102,669	26	1,560,750	6	151,199	0	0	32	1,711,949	57	1,814,618
						前年同期比	92.0%	603.2%						前年同期比	84.4%	59.0%	87.7%	89.8%

表3　新造船手持工事量（平成30年9月30日現在）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	10	498,200	1	3,950	10	15,600	21	517,750	96	5,287,450	33	1,434,400	1	1,240	130	6,723,090	151	7,240,840
中　型	8	3,762	6	3,548	8	1,638	22	8,948	4	11,087	7	26,098	1	1,188	12	38,373	34	47,321
小　型	1	80	0	0	13	762	14	842	0	0	0	0	0	0	0	0	14	842
合　計	19	502,042	7	7,498	31	18,000	57	527,540	100	5,298,537	40	1,460,498	2	2,428	142	6,761,463	199	7,289,003
平成30.3月末現在	22	1,106,842	11	8,746	25	23,968	58	1,139,556	107	5,723,037	42	1,570,900	2	2,376	151	7,296,313	209	8,435,869
平成29.9月末現在	30	1,435,529	11	4,227	28	28,299	69	1,468,055	119	6,314,249	49	1,791,346	3	8,076	171	8,113,671	240	9,581,726
						前期比	98.3%	46.3%						前期比	94.0%	92.7%	95.2%	86.4%
						前年同期比	82.6%	35.9%						前年同期比	83.0%	83.3%	82.9%	76.1%

（注1）総トン数は契約ベースによる
（注2）造船造機統計調査から作成
（注3）過去の数値については既発表値を修正している
（注4）大 型：10,000総トン以上の船舶の建造設備を有する造船所
中 型：500総トン以上10,000総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所
小 型：500総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

表1－2 新造船受注量(平成30年度上期)

(用途別)

区分		平成30年度上期						平成30年度上期構成比率						平成29年度上期					
		国内		輸出		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出		合計	
		隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	一般貨物船	3	1,497	3	79,200	6	80,697	15.0%	20.8%	18.8%	24.7%	16.7%	24.6%	7	3,784	0	0	7	3,784
貨物船	ばら積貨物	1	499	5	218,200	6	218,699	5.0%	6.9%	31.3%	68.0%	16.7%	66.6%	0	0	9	300,000	9	300,000
貨物船	貨物兼油槽船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0
貨物船	その他 自動車専用船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0
貨物船	その他 コンテナ船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0
貨物船	その他 冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0
貨物船	その他 RO/RO船	1	1,450	2	4,900	3	6,350	5.0%	20.2%	12.5%	1.5%	8.3%	1.9%	4	50,550	1	16,000	5	66,550
貨物船	小計	5	3,446	10	302,300	15	305,746	25.0%	47.9%	62.5%	94.2%	41.7%	93.1%	5	4,646	2	38,500	7	43,146
油槽船	一般油槽船	0	0	1	1,599	1	1,599	－	－	6.3%	0.5%	2.8%	0.5%	3	968	0	0	3	968
油槽船	石油製品運搬船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	1	160,200	1	160,200
油槽船	化学製品運搬船	1	498	0	0	0	498	5.0%	6.9%	－	－	－	0.2%	3	748	0	0	3	748
油槽船	LPG運搬船	0	0	4	15,899	4	15,899	－	－	25.0%	5.0%	11.1%	4.8%	0	0	2	8,600	2	8,600
油槽船	LNG運搬船	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0
油槽船	小計	1	498	5	17,498	6	17,996	5.0%	6.9%	31.3%	5.5%	16.7%	5.5%	6	1,716	3	168,800	9	170,516
その他		14	3,250	1	1,240	16	4,499	70.0%	45.2%	6.3%	0.4%	44.4%	1.4%	15	1,100	2	2,376	17	3,476
合計		20	7,194	16	321,038	36	328,232	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33	57,230	15	487,176	48	544,406

(注1) 総トン数は契約ベースによる
(注2) 造船造機統計調査から作成
(注3) 昨年度の数値については既発表値を修正している

表4　建造許可実績（平成30年度上期）

区分			国内		輸出		合計	
			隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	一般貨物船		0	0	0	0	0	0
	ばら積貨物		0	0	11	513,600	11	513,600
	その他	自動車専用船	0	0	0	0	0	0
		コンテナ船	2	290,000	4	457,999	6	747,999
		冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0
		RO/RO船	2	26,650	1	16,000	3	42,650
	小計		4	316,650	16	987,599	20	1,304,249
油槽船	一般油槽船		0	0	1	61,100	1	61,100
	石油製品運搬船		0	0	3	104,400	3	104,400
	化学製品運搬船		0	0	1	13,100	1	13,100
	LPG運搬船		0	0	1	4,300	1	4,300
	LNG運搬船		0	0	0	0	0	0
	小計		0	0	6	182,900	6	182,900
その他			0	0	0	0	0	0
合計			4	316,650	22	1,170,499	26	1,487,149
前年同期比			200.0%	106.3%	100.0%	98.4%	108.3%	100.0%
全国比			23.5%	41.8%	22.4%	24.8%	22.6%	27.1%

（注）総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上の一般商船（純客船を除く）を対象

表5　修繕実績（平成30年度上期）

（規模別）

区分 / 規模別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）
大型	529	1,888,044	14,752,466	105	1,912,915	2,290,163	634	3,800,959	17,042,629
中型	419	179,248	1,762,422	0	0	0	419	179,248	1,762,422
小型	334	29,711	641,454	2	38	265	336	29,749	641,719
合計	1,282	2,097,003	17,156,342	107	1,912,953	2,290,428	1,389	4,009,956	19,446,770
前年同期比	87.9%	97.5%	94.2%	84.9%	76.4%	73.1%	87.6%	86.2%	91.1%

（県別）

区分 / 県別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）
広島県	920	1,804,008	13,611,431	101	1,813,927	2,117,598	1,021	3,617,935	15,729,029
岡山県	73	21,060	2,252,237	0	0	0	73	21,060	2,252,237
山口県	158	256,625	933,433	6	99,026	172,830	164	355,651	1,106,263
島根県	85	10,402	310,525	0	0	0	85	10,402	310,525
鳥取県	46	4,908	48,716	0	0	0	46	4,908	48,716
合計	1,282	2,097,003	17,156,342	107	1,912,953	2,290,428	1,389	4,009,956	19,446,770

（注1）造船造機統計調査から作成

（注2）大型：10,000総トン数以上の船舶の修繕設備を有する造船所

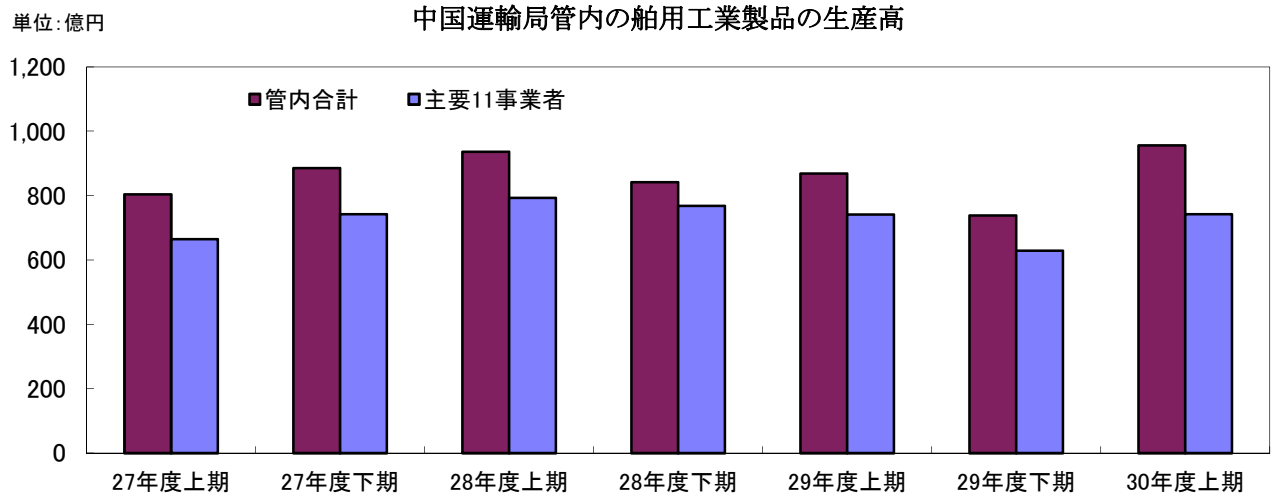
中型：500総トン以上、10,000総トン数未満の船舶の修繕設備を有する造船所

小型：500総トン未満の船舶の修繕設備を有する造船所

Ⅱ．舶用工業製品の生産動向

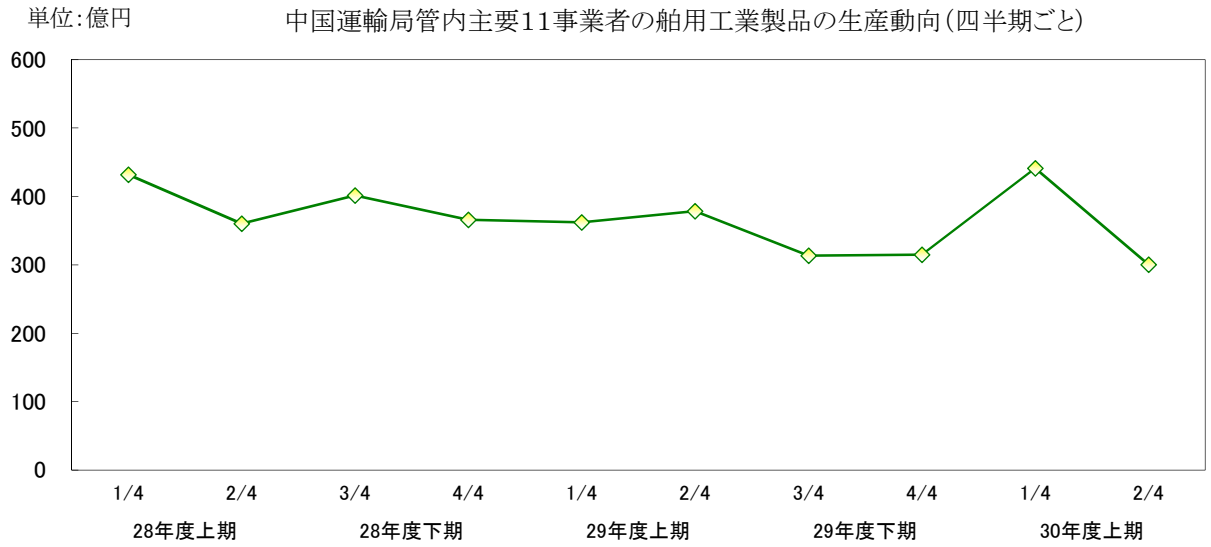
管内舶用工業製品の平成30年度上期の生産高は、955億円（対前年同期比109.8%）と前年同期に比べ増加した。
また、管内生産高の8割以上を占める主要11事業者(※)の平成30年度上期の生産高は、742億円（対前年同期比100.1%）であった。

※主要11事業者
(株)三井E&Sマシナリー、㈱シンコー、
ナカシマプロペラ㈱、
大晃機械工業㈱、
㈱共立機械製作所、㈱宮原製作所、
ヤンマーキャステクノ㈱、
エム・イー・エス特機㈱、㈱芝岡産業、
㈱京泉工業、扶桑工業㈱



（単位：億円）

	27年度上期	27年度下期	28年度上期	28年度下期	29年度上期	29年度下期	30年度上期
管内合計	804	885	936	842	869	738	955
うち 主要11事業者	664	742	792	768	741	628	742



（単位：億円）

	27年度上期		27年度下期		28年度上期		28年度下期		29年度上期		29年度下期		30年度上期	
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4
主要11事業者	327	337	355	387	432	361	402	366	362	379	313	315	441	301